

企画調整局

一般会計要求総額 4,890百万円
(対前年度 +44.5%)

【平成29年度 予算要求の経営方針】

企画調整局は、「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、市役所全体の企画・調整を行い、市内外の人に「行きたい、住みたい」と思ってもらえるような魅力的なまちづくりを推進します。

また、真に必要な公共施設を将来にわたって安全に保有し続けることができるよう、「公共施設マネジメント」を推進します。

【平成29年度 予算要求の基本的な考え方】

新規：新規事業 **拡充**：拡充事業 **継続**：継続事業

1 地方創生の加速

要求額3,615百万円(対前年度 +25%)

「住みたい」まちをつくるため、奨学金返還支援による地元就職の促進、移住施策の推進、特区制度を活用した規制緩和による産業競争力強化、首都圏での情報発信の強化などに取り組み、地方創生の「成功モデル都市」の実現を図ります。



介護ロボット特区推進中

新規 地方創生奨学金返還支援事業 **拡充** 定住・移住促進事業
拡充 国家戦略特区推進事業 **拡充** 東京事務所活動経費

2 観光拠点の魅力向上

要求額 839百万円(対前年度 +691.9%)

「行きたい」まちをつくるため、小倉城の整備(展示リニューアル、ライトアップなど)、世界遺産の活用、下関市や近隣市町との広域連携による観光拠点化を図ります。



桜の城・小倉城

拡充 小倉城周辺魅力向上事業 **拡充** 世界遺産推進・連携事業
新規 関門地域魅力向上事業 **新規** 北九州都市圏域連携事業

3 公共施設マネジメントの推進

要求額 51百万円(対前年度 +203.6%)

公共施設マネジメントを推進するため、引き続き、市民理解の促進を図る取り組みを行います。また、モデルプロジェクトの推進を図るための検討・調整を行います。

拡充 公共施設マネジメント推進事業

4 国際交流・多文化共生の推進

要求額 386百万円(対前年度 +4.3%)

北九州空港国際便就航を契機に、国際交流都市としての更なる発展を図るため、海外との都市間連携・交流を進めるとともに、多文化共生のまちづくりを推進します。

新規 青少年国際理解推進事業 **新規** 北九州空港国際線就航記念 交流・PR事業
継続 多文化共生による地域コミュニティ・エンパワメント創生事業

※ 公開時点での予算要求の内容であり、平成29年度に実施することが確定しているものではありません。